

教育研究の基礎

科目ナンバリング SOE-102
選択必修 2単位

居郷 至伸

1. 授業の概要(ねらい)

この授業では教育に関する営みを研究の対象としつつ①調査とは何かを把握し、②量的調査・質的調査をするうえで求められる思考法について学ぶ。その際、③調査の工程および調査倫理についても触れていく。

※授業方式:LMSに掲載する講義+課題の提出

※社会調査士科目Aに該当

2. 授業の到達目標

- ・教育研究における社会調査の重要性について説明することができる
- ・社会調査とは何か説明することができる
- ・量的調査・質的調査をするうえで求められる思考法について説明することができる
- ・調査倫理について説明できる

3. 成績評価の方法および基準

学期末レポート50%、課題への取り組み(提出状況だけでなく内容を含む)50%

4. 教科書・参考文献

参考文献

森岡清志編(2007) 『ガイドブック社会調査』第2版 日本評論社。

畑農鋭矢・水落正明(2017) 『データ分析をマスターする12のレッスン』 有斐閣。

5. 準備学修の内容

課題の提出に必要な授業内容(具体的には各回で取り上げる事柄)に関する復習が求められる。

6. その他履修上の注意事項

やさしく学べるように留意しながら授業を行うので、興味のある学生はためらわずに履修してほしい。

7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクションー この授業の位置づけについて
- 【第2回】 教育研究の視点の提示
- 【第3回】 教育の研究に向けてー 教育に関する用語の“意味”に注目する
- 【第4回】 教育研究の紹介と検討①ー教育をめぐる動向に焦点を当てて
- 【第5回】 教育研究の紹介と検討②ー教育問題に着目して
- 【第6回】 教育研究と社会調査ー関連する用語の説明を踏まえて
- 【第7回】 量的調査の要点(1)ー因果関係と相関関係
- 【第8回】 量的調査の要点(2)ーデータの特徴に注目してみる
- 【第9回】 質的調査の紹介(1)ー観察方法とフィールドノーツ
- 【第10回】 質的調査の紹介(2)ーインタビューにおけるデータの収集と加工
- 【第11回】 社会調査のデータの種類&調査方法選択のポイント
- 【第12回】 文献と向き合う①ー読書法の紹介
- 【第13回】 文献と向き合う②ー実践と検討
- 【第14回】 教育研究に向けてー調査倫理の重要性を踏まえて
- 【第15回】 授業総括